

2020年度春学期遠隔授業評価アンケートに基づく教学改善について

1. 実施目的・実施対象・回答率等について

- **実施目的**：教員、学生双方にとって初となる全学的な遠隔授業を実施する中、学生の遠隔授業に関する実感や感想、意見等を収集し、今後の遠隔授業の更なる改善を検討する一助とする。
- **実施期間**：2020/06/15(月) 00:00 ～2020/06/26(金) 23:59（授業期間第6週～第7週）
- **実施方法**：Universal Passport での Web 調査。Universal Passport 及び各演習を通じて、学生にアンケートの実施を周知。
- **対象者**：3596（全学部/大学院・全学年・全学生）
- **回答者**：2584（一部未回答項目含む）
- **回答率**：71.9%

表. 学部/大学院・学年別 回答率

4 年生には留年生含む。経済学部経営学科は「経営」に含まれる。以下同様。

学年	経済	経営	国際	法	大学院	総計
1	 97%	 96%	 91%	 95%		95%
2	 58%	 62%	 63%	 74%		65%
3	 62%	 60%	 72%	 68%		66%
4	 63%	 58%	 61%	 54%		59%
M1					 83%	83%
M2					 70%	70%
総計	70%	71%	73%	73%	76%	72%

2. アンケート設問項目

①遠隔授業を受講する際に、利用できる機器はどれですか？（複数回答可）

- ・デスクトップPC、ノートPC、タブレット、スマートフォン、その他（）

②遠隔授業を受講する際に、主に利用している機器はどれですか？

- ・デスクトップPC、ノートPC、タブレット、スマートフォン、その他（）

③遠隔授業を受講する際の通信環境についてお答えください。

- ・自宅や下宿等で、光ファイバー・ケーブルテレビなど固定の高速回線を契約している。
- ・モバイル Wi-Fi ルータ（通信量の制限なし）を利用している。
- ・モバイル Wi-Fi ルータ（通信量の制限あり）を利用している。
- ・スマートフォン等のデータ通信（30GB以上）を利用している。
- ・スマートフォン等のデータ通信（30GB未満）を利用している。

④1週間の総学修時間（遠隔授業の受講時間、予習復習時間、資格学修等を含む）は平均して何時間ぐらいですか？

- ・1時間未満
- ・1時間～5時間
- ・5時間～10時間

- ・ 10 時間～ 20 時間
- ・ 20 時間～ 30 時間
- ・ 30 時間～ 40 時間
- ・ 40 時間以上

⑤遠隔授業の受講（教材の学修や課題の作成等）に取り組むのは、どのタイミングですか？

- ・ 配信日（公開日） 1 日以内
- ・ 配信後 2 ～ 3 日後ぐらい
- ・ 配信後 4 ～ 5 日後ぐらい
- ・ 公開終了日直前ぐらい

⑥遠隔授業で良かったと思うことについて、選択してください。（複数回答可）

- ・ 授業の教材がわかりやすい
- ・ 復習が何度もできる
- ・ 自宅で学修できる
- ・ 自分のペースで学修できる
- ・ 教室より集中できる
- ・ 担当教員に質問がしやすい
- ・ コンピュータやオンラインシステムに関する知識やスキルが高まる
- ・ その他（ ）

⑦遠隔授業でストレスを感じていることについて、選択してください。（複数回答可）

- ・ 授業の教材がわかりにくい
- ・ ZOOM等の同時双方向型の授業の設定や進行がわかりにくい
- ・ 課題が多い
- ・ レポート課題に対する添削指導や評価、講評等のフィードバックがない
- ・ 小テストに対する評価、解説等のフィードバックがない
- ・ ディスカッションの投稿に対する返信がない
- ・ 担当教員に質問がしにくい
- ・ 担当教員から質問に対する回答がすぐに来ない
- ・ 学修のペースがつかみにくい
- ・ 集中力が続かない
- ・ コンピュータの操作に慣れていない
- ・ ネット環境が十分ではない
- ・ ラーニングポータルや Office365 の使い方がわからない
- ・ その他（ ）

⑧（新入生を除く 2 年生以上のみ回答してください）これまでの対面授業（大学の授業）と比較して、遠隔授業は教育の質が落ちたと感じますか？

- ・ 落ちたと思う・やや落ちたと思う・どちらともいえない・落ちたと思わない・上がったと思う

⑨遠隔授業のもとでの大学生活について、当てはまるものを選択してください。（複数回答可）

- ・ 遠隔授業にやる気を持ってない

- ・卒業後にやりたいことが見つけれられない
- ・希望の就職先や進学先へ行けるか不安だ
- ・学内の友人関係や充実した人間関係を築けない

⑩これまで遠隔授業を受講してみて、全体として授業内容はよく理解できたと思いますか。

- ・理解できた・やや理解できた・どちらともいえない・あまり理解できていない・理解できていない

⑪これまで遠隔授業を受講してみて、全体としての評価を5段階でしてください。

- ・良い←5、4、3、2、1→良くない

⑫遠隔授業全般について、改善してほしいと思うことがあれば、書いてください。（自由記述）

3. アンケートの回答結果（抜粋）

（1）遠隔授業に関するストレスとその対応課題

【設問 7】 遠隔授業でストレスを感じていることについて、選択してください。（複数回答可）

学部 大学院	授業の教材がわかりにくい	Zoom等の同時双方向型の授業の設定や進行がわかりにくい	課題が多い	レポート課題に対する添削指導や評価、講評等のフィードバックがない	小テストに対する評価、解説等のフィードバックがない	ディスカッションの投稿に対する返信がない	担当教員に質問がしにくい	担当教員から質問に対する回答がすぐに来ない	学修のペースがつかみにくい	集中力が続かない	コンピュータの操作になれていない	ネット環境が十分ではない	ラーニングポータルポータルやOffice365の使い方がわからない	その他
経済学科	35%	25%	50%	23%	17%	8%	22%	13%	28%	33%	19%	14%	9%	4%
経営学科	35%	20%	33%	23%	18%	9%	25%	13%	25%	24%	17%	17%	6%	6%
経営学部	37%	20%	58%	26%	24%	11%	27%	14%	34%	35%	30%	14%	11%	5%
法学部	35%	21%	51%	20%	16%	10%	22%	12%	31%	34%	26%	15%	9%	10%
国際学部	28%	24%	63%	22%	14%	11%	25%	18%	25%	29%	25%	20%	11%	6%
大学院	19%	6%	26%	6%	10%	0%	6%	6%	13%	23%	6%	26%	6%	6%
合計	33%	22%	53%	22%	17%	10%	23%	14%	29%	32%	24%	16%	9%	7%

- ① 最もストレスを感じている項目のトップは「課題が多い」で53%、次に「授業の教材がわかりにくい」が33%と続いている。この2項目は、自由記述でも最も多く、改善が必要である。
- ② 質疑応答に関する項目については、「担当教員に質問がしにくい」が23%、「担当教員から質問に対する回答がすぐに来ない」が14%、「ディスカッションの投稿に対する返信がない」が10%となり、このいずれかを選択した学生は34%となった。ほぼ3分の1の学生が、質疑応答に関してストレスを感じており、この点についても上記と同様、改善が必要である。
- ③ フィードバックに関する項目については、「レポート課題に対する添削指導や評価、講評等のフィードバックがない」が22%、「小テストに対する評価、解説等のフィードバックがない」が17%となり、両者のいずれかを選択した学生は28%となった。約3割弱の学生が、フィードバックに関してストレスを感じており、同じく改善が必要である。
- ④ 「集中力が続かない」が32%、「学修のペースがつかみにくい」が29%と、遠隔授業特有のス

トレスを感じている学生も3割前後いる。この点を踏まえた（考慮した）教材づくりや教材の配信日程、課題の提出期限設定が必要だといえる。

- ⑤ 「ZOOM等の同時双方向型の授業の設定や進行がわかりにくい」が22%となり、2割強の学生がZOOM授業の設定・進行にストレスを感じている。事実、ZOOMの参加URLの記載間違いや待機室をオンにすることによる参加できない問題など、これまでもいくつかの運営上の課題が生じている。ZOOMを使う際の教員側のスキルアップや設定方法の統一等が課題となる。
- ⑥ 「コンピュータの操作になれていない」が24%、「ラーニングポータルポータルやOffice365の使い方がわからない」が9%となり、ICTスキルに関係するストレスを感じている学生が一定数いる。学年別に見ると1年生が最も多く、学年が上がるごとに少なくなっているため、まだPCや本学のシステムに慣れていない1年生の科目については、教材・課題の説明をより丁寧に記載する、本学の基本的なシステムのみ利用する、などの対応が課題となる。

（2）遠隔授業の全体的な評価

【設問 11】 これまで遠隔授業を受講してみて、全体としての評価を5段階でしてください。

		良い	←	・	→	良くない
	学年	評価5	評価4	評価3	評価2	評価1
経済	1	6%	32%	42%	16%	4%
経済	2	5%	27%	39%	18%	11%
経済	3	11%	30%	36%	15%	8%
経済	4	12%	28%	43%	11%	6%
経済 集計		8%	30%	40%	15%	7%
経営	1	8%	18%	49%	18%	7%
経営	2	8%	20%	41%	24%	8%
経営	3	12%	24%	36%	18%	9%
経営	4	16%	30%	33%	13%	8%
経営 集計		10%	22%	42%	19%	8%
国際	1	7%	29%	43%	16%	4%
国際	2	8%	28%	42%	14%	7%
国際	3	7%	28%	35%	19%	11%
国際	4	13%	34%	36%	8%	9%
国際 集計		9%	30%	40%	15%	7%
法	1	7%	31%	44%	15%	3%
法	2	8%	25%	40%	19%	8%
法	3	14%	27%	34%	17%	8%
法	4	17%	31%	28%	15%	10%
法 集計		11%	28%	38%	17%	7%
大学院	M1	20%	33%	33%	0%	13%
大学院	M2	44%	25%	25%	0%	6%
大学院 集計		32%	29%	29%	0%	10%
総計		10%	28%	40%	16%	7%

(3) 遠隔授業に関する改善要望（自由記述）とその対応課題

【設問 12】 遠隔授業全般について、改善してほしいと思うことがあれば、書いてください。

改善してほしい内容	件数
①課題が多い	8 5
②課題の提出期間が短い、期限を統一してほしい	3 7
③教材がわかりにくい、レジュメだけの教材はわからない、動画を増やしてほしい	8 6
④教材の公開期間を延ばしてほしい、早く公開してほしい	3 6
⑤質問の返信がない、返信が遅い	3 9
⑥出席登録が遅い、課題を提出しているのに欠席になっている	2 9
⑦ZOOM に入れない、声が途切れる、雑音が入る	4 8
⑧ラーニングポータルに記載内容がわかりにくい、見にくい	2 3
⑨レポートの添削をしてほしい、テストの解答・解説がない	1 1
⑩PC の不具合、ネットが不安定、動画が見れない、課題がうまく提出できない	4 1

4. アンケート結果に基づく教学改善について

以上のアンケート結果を踏まえて、本学における遠隔授業の実施について、以下のとおり改善を図った。

- ① 最もストレスを感じている項目のトップとして「課題が多い」ことが挙がっており、自由記述欄でも課題の量の改善を求める声が多かったことから、レポート課題の分量の抑制し、理解度把握のための小テストやアンケートを積極的に活用するという改善を行った。
- ② 教材がわかりにくさについてもストレスを感じている学生が多かったことから、レジュメだけの教材や穴埋めだけの教材ではなく、読んでわかる解説の資料を付ける、動画を付けるなど学生が一人で学修できる教材の作成を推進した。
- ③ 小テストやレポート課題に対するフィードバックを求める要望があったため、小テストの解答の公表やレポート課題に対する添削指導、全体講評を行うよう改善を図った。
- ④ 授業や課題の内容に関する質問に回答がない、または回答が遅いという意見があり、学生の学修意欲の低下につながる懸念があったため、質問に対して可能な限り即日回答を行い、難しい場合は質問を受け付けた旨の回答を行うよう改善を図った。

以上